

目指せ 1億総美文字

倉敷の「筆耕職人」佐藤さん 練習用ノートで実用新案

きれいな文字を簡単に書けるようになりたい。そんな願いをかきたてる書き方のトレーニング方法を、賞状などを手書きする「筆耕職人」佐藤圭一さん(95)＝倉敷市茶屋町＝が考案した。マス目いっぱいにはバランスよく書く、名付けて「四角法」。普及的に作成した練習用ノートは特許庁の実用新案を取得した。「1億総美文字」を目指す。

佐藤さんは市内などの小中学校 筆耕職人に。賞状や卒業証書の清に39年間、国語教員や校長として 書を30年以上続けている。勤務。板書や子どもたちに配るプリントなど、無数の「書く機会」に恵まれた。1988年の定年退職後、テキストなどで学び直して



「先生の字はきれいであってほしい」。佐藤圭一さんは各地で若い教職員らに美文字を指南している＝16日、早島町

元教員 スマホ時代にも学校では書き文字を

感を得させてきた。「それでいいのか。学校現場ではなおさら」。教員には美しい字を書いてほしい、子どもたちにも書き文字に関心を持ってもらいたい。そんな思いが四角法を考案するきっかけとなった。賞状などを筆耕する際、あらかじめ鉛筆で記したマスをフルに使って書いて字の大きさやバランスを整える技術がある。これを応用した。



「四角法」の練習用ノート

角法」と名付けて練習用ノートを発売した。B5判の48ページ。ひらがな、カタカナ、漢字の計10課題を用意した。1課題につき80字を書く。はじめは佐藤さんの手本をなぞる。マス目には上達のポイントである文字との接点も赤丸で示されている。それを意識して書き続けて手に覚えさせ、1冊終えるころにはマス目がなくても美文字が書けるように工夫した。ノートは地元で介護サービス業を手がける創心会(倉敷市)が、佐藤さんの取り組みに賛同して1万部を共同で発行し、売れ行きは上々だという。

また佐藤さんは教職員や高齢者を対象に、県内各地で書き方教室を開催している。今後は、ノートを活用し、放課後児童クラブなど子どもたち向けにも開きたいと考えている。ノート制作にあたり、通販サイトなどで多くの教本が販売されているのを確認した。「今の時代でもきれいな字を書きたい」と思う人がたくさんいることの表れと確信している。

(小沢邦男)

マイナ誤登録51件 県の障害者手帳情報

本人が専用サイト「マイナポータル」で自身の情報を閲覧できず、別人が閲覧できる状態になっていた。

県は29日、障害者手帳の情報で別人のマイナナンバーと誤ってひもつけられたケースが51件見つかったと発表した。氏名やマイナナンバーなど、個人が特定される情報の流出はないとしている。6月に静岡県で別人の障害者手帳の情報がひもつけられていたことが判明し、県が全国の自治体に総点検を要請していた。

県が今月17日までに計約10万2千件をチェックしたところ、身体障害者手帳で40件、知的障害者に交付される療育手帳で6件、精神障害者保健福祉手帳で5件のひもつけのミスが見つかった。

本人が専用サイト「マイナポータル」で自身の情報を閲覧できず、別人が閲覧できる状態になっていた。ただ、表示される情報は手帳番号や障害の等級などに限られるうえ、情報が他人に閲覧された履歴は確認されなかったという。

ミスの原因別で見ると、15歳未満の身体障害者手帳は保護者が申請することになっていたので、県の担当者が保護者のマイナナンバーを誤って手帳交付システムに入力したケースが28件。市町村が障害者手帳の申請を受け付けた際に、申請書に誤ったマイナナンバーが記入されているのを見落としたケースが11件、など

少子化対策など 重点的財源配分

県は来年度の予算編成について、少子化対策などに重点的に財源を配分する方針を明らかにした。21日に編成方針の概要を発表した。県によると、少子化対策のほか、デジタル化の推進、脱炭素社会に向けた対応については既存事業を積極的にスクラップ・アンド・ビルドをし、部局間の予算配分に与らねず、重点的に財源を充てる。

また、物価高騰などの税収への影響、社会保障関係費の増加、公共施設の老朽化対応などから、厳しい財政状況が続くとみる。県の負担増につながる補正予算などは原則認めないとしている。

線路は 続くか

「再構築協議会 早期の設置を」

JR西日本は、芸備線のJ R芸備線の一部区間について存廃も含む協議をする「再構築協議会」へ沿線自治体に参加する意向を示したことを受け、JR西日本の広岡研二・広島支社長は29日の定例会見で「できるだけ早く議論を開始し、地域にふさわしい交通を議論できるような方がいい」と述べ、協議会の早期設置を期待する考えを示した。

区外自治体参加 考えを明言せず

J R芸備線の一部区間の存廃などを話し合う「再構築協議会」をめぐる、広島県側が対象区間外の沿線自治体の参加も望んでいることについて、新見市の戎



岡山総局 〒700-0815 岡山市北区野田屋町 1-12-11 電話 086(225)4301 mail:okayama@asahi.com 津山支局 電話 0868(22)2184 購読のお申し込み 配達お問い合わせ 0120-33-0843 (7:00~21:00) 折り込みは 岡山 (243)9011



@asahi_okayama 岡山版のX(旧ツイッター)、つぶやいてます。

◆津山の住宅火災、6月にあった住宅火災署は29日、当時の自宅をめぐって、無職松浦君(56)同市山北を造物等放火の疑いで再発表した。容疑を認め、署によると、松浦君は18日午前4時25分、



記者会見する新見市長戎市丸新一郎氏。戎市丸新一郎市長は「新見市役所」で記者会見を行った。川端文男さん(5)は「備前自然練込広口花器」を制作している。川端さんは「花器」を制作している。川端さんは「花器」を制作している。